

# みんなで守ろう岐阜市の自然

岐阜市自然ふれあい地域ビジョン策定ワークショップ 第19号 平成18年5月発行

## はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。このような状況の中、現在ある岐阜市の貴重な自然環境を、次世代に残し伝えることが、私たちの役割です。

そのための第一歩として「**岐阜市自然ふれあい地域ビジョン**」策定に取り組みます！！



## 達目洞の水路の整備 & 稲作作業（5月20日開催）

- ・水路の水草の間引き & 草刈
- ・今日の稲作作業 畦づくり & 水路の整備！
- ・岩公民館の公民館講座 開催

## 水路の水草の間引き & 草刈

前日まで雨が降った後の達目洞。作業当日は太陽が顔を出し、ものすごい湿気が立ち込める中、保全活動を行いました。

今回はヒメコウホネの自生する水路内に生えるミズタガラシやフトヒルムシロなどの水草の間引きや、水路の両岸に繁茂するミゾソバなどを刈り取る作業を進めていきました。

また、それと共にヒメコウホネの根の状態を確認し、根が露出するなどの悪い状況が見られた場所については成瀬さんの指導の下、移植作業も行いました。それにしても、春先の植物の成長の早さには驚かされます。



たくさんの人が  
達目洞を訪れました。



成瀬さんの指導の下  
ヒメコウホネの移植も行いました。



水路にびっしり生えた水草を  
適度に間引きしていきます。

## 今日の稲作作業 畦づくり & 水路の整備！

今日の稲作作業は、稲作を行う水田の畦づくりと水田に水を引き込むための水路の整備です。畦づくりをしているうちに実感したのは、休耕状態で放置しておくことによって、田んぼにはものすごい量の雑草が生えると共に、その事によって再び稲作を行うことの難しさでした。実際に田を耕した土で畔を盛り上げ、水が抜けないように土を擦り込む作業をしていますが、土の中に含まれている植物の根が邪魔をして上手く擦り込めません。

また、水路一つとっても水が流れていない場所は草で埋め尽くされ、掘り返すのも大変な重労働でした。



休耕田の崩れた畦に土も盛り直して畦から水が抜けないように作り直しています。



かなり苦労はしましたが、畦づくりをすることができました。

水路に侵入した雑草を取り除き、水が流れるように水路の整備をしました。



## 岩公民館の公民館講座 開催

今回は、達目洞の保全活動にあわせて、岩公民館が主催する自然観察会が達目洞で行われました。参加者は達目洞自然の会の案内によりヒメコウホネをはじめとした自然を観察するとともに、と保全活動にも参加していただきました。今後もこのような活動を通して、より多くの皆さんに、金華山、達目洞の自然環境のすばらしさを知ってもらえればと思います。

### おわりに

これまでの保全活動ではやってこなかった「稲作」という作業は、体験すればするほどその奥の深さ、難しさというものについて考えさせられます。田に水を入れるだけでも、水を引き込む、水路を再整備する、畦から水が抜けないようにするなど大変な作業でした。その一つ一つの積み重ねが、達目洞の自然環境を守ることになるのだと考えながら、一步一步前進していきたいと思えます。



ヒメコウホネの説明を受けた後に保全活動に参加しました。



## 自然ふれあい地域ビジョンに関する問い合わせ

岐阜市 人・自然共生部 みどり自然室 担当：吉村

TEL：058-265-4141 FAX：058-267-1374

E-mail：midori@city.gifu.gifu.jp

みどり自然室 HP アドレス：http://www.city.gifu.gifu.jp/splash/midori/index.html